



学びのススメ

勉強の中身の問題



家庭学習の悩み事・困り事第6弾。今回は、家庭学習で「何をしたらよいのか」という質問に答えていきたいと思います。

一般的に考えて、家庭でやるべき学習は、宿題、授業の予習・復習ということになります。宿題はやるべきことが決まっていますので、特に問題はないと思いますが、授業の予習・復習については「何をしたら…」という人がいるということです。その点について考えていきましょう。

《授業の復習》

ステップ①	振り返り
☐ その日のノートに目を通し、学習内容を再確認する。 → 覚えなければならない事項は、繰り返し書いて覚える。（徹底反復）	
ステップ②	理解度の確認
☐ 学習した単元や教材のワークの問題を解き、理解度を確認する。 ※教科書、練習問題、問題集などの活用も	
ステップ③	解けない問題への対処
☐ 解けない問題を分析する。 ・ ケアレスミス＝繰り返し書いたり、解き直したりして確実に身につける。 ・ 分からない＝分からない問題を明らかにしておき、次の日学校で先生や友達に質問して解決する。	

《授業の予習》

ステップ①	音 読
☐ 次に学習する単元や教材を音読する。 → 声に出して読むことで、脳が活性化します。（紹介済み）	
ステップ②	事前学習
☐ 漢字や単語など新出事項を繰り返し書いて覚える。 ☐ 分からない語句などがあれば、辞書等で調べておく。 ※ 予習は、次の日の授業準備をしながら行くと忘れ物防止にもつながると思います。	

《その他、家庭学習で取り組んでほしいこと》

☐ 問題をたくさん解く。 ☐ 読書をしたり、新聞を読んだりして、活字に触れる機会を増やす。 → 読んだ感想を書いてまとめるところまでやると効果的。 (150～200字程度でまとめてみる。)	
☐ 授業や日頃の生活で疑問に思ったことなどを辞書、百科事典、インターネット等活用して調べ、ノートにまとめてみる。 ・ 授業で気になったこと ・ 新聞やテレビの情報で気になったことなど	

今年度は「実践すること」をテーマとして掲げています。今回提案したことをすぐに「実践」に移してみてください。期待しています。

